

よさこいソーラン 真夏の競演

南東北病院 第27回病院まつり

家族連れでにぎわう



躍動感あふれる演舞が披露された「よさこいソーラン大競演会」

総合南東北病院の第27回病院まつりは8月11日(土)午前10時から郡山市の同病院立体駐車場2階で開かれました。南東北グループの職員による「よさこいソーラン大競演会」をはじめ、盛りだくさんのイベントが行われ、大勢の市民でにぎわいました。

そば、焼きとり、かき氷、ビールなどを売る模擬店やボールすくい、塗り絵、抽選くじなどの子ども向けコーナーが並びムード満点。朝から強い日差しが照りつけ、猛烈な暑さとなりましたが、家族連れ、親子連れが次々と訪れました。イベントはチーム対抗の「よさこいソーラン大競演会」で幕開け。南東北グループの県内外の病院・施設から19チームが出場しました。

渡邊一夫理事長のあいさつの後、1チームずつ特設ステージ前に登場し練習の成果を発表しました。各チームの踊り手たちはお揃いの色鮮やかな衣装を振り乱し、迫力ある演舞を披露しまし

た。審査の結果、岩沼チーム(岩沼市・総合南東北病院)が2年ぶりに優勝しました。午後からは仙台を拠点に活動しているお笑いコンビ「ニードル」のライブ、子どもたちに人気の「仮面ライ

新棟建設で安全祈願

新百合ヶ丘総合病院

20年4月オープンへ

南東北グループの(医社)三成会が運営する神奈川県川崎市の新百合ヶ丘総合病院の新棟建設工事安全祈願祭が8月9日(木)、現地で行われ2020年4月オープンに向け工事が始まりました。

同病院は、川崎市の許可を得て186床の増床を予定しており、新棟完成後は現在の377床から563床となる予定です。

建設される新棟は、鉄筋コンクリート造の地下1



新棟完成後の新百合ヶ丘総合病院のイメージ(右の建物が新棟)



工事の安全を願って鉄入れする渡邊理事長

ダービルド&エグゼイド」のショー、東北から音楽を発信しているバンド「ゼロゼロゼット」のステージ、バルーンアート教室、豪華賞品が当たる大抽選会などが繰り広げられました。

階、地上5階建てで、延床面積は約1万5500㎡。工事は安藤・間が請け負いました。

安全祈願祭には関係者約50人が出席し、厳かに神事が執り行われました。三成会の渡邊一夫理事長、久米設計の佐藤基一常務、安藤・間の野村俊明取締役副会長らが鉄入れの儀を行った後、同病院の笹沼仁一院長、国民民主党幹事長代行の増子輝彦参議院議員、横浜銀行の石川学常務執行役員・川崎地域本部長らが玉串をささげ、工事の安全と早期完成を祈願しました。



新棟建設に伴い始まった立体駐車場の建設工事